

平成20年10月4日(土)～12月7日(日)

和泉黄金塚の時代

和泉黄金塚古墳国史跡指定記念

記念講演

10月19日(日)午後1時より
福永 伸哉氏(大阪大学大学院 教授)
「和泉黄金塚古墳と三角縁神獣鏡」

いずみの国歴史館1階会議室
聴講無料

記念講演・歴史講座ともに定員80名
(先着順・申込不要)

歴史講座

11月2日(日)午後1時より
河内 一浩氏(羽曳野市教育委員会)
「未盗掘の前期古墳―庭鳥塚古墳の発見―」

12月6日(土)午後1時より
白神 典之氏(堺市役所)
「泉州の古墳と世界遺産」

- 休館日 月曜日(祝日は開館)・祝日の翌日
- 時間 午前10時から午後5時まで(入場は午後4時30分まで)
- 入館料 大人 200円(160円)・大高生 100円(80円)
※()は20名以上の団体料金
65歳以上、中学生以下、障がい者(介護者1名含む)は無料
※「関西文化の日」11月15日(土)・16(日)は無料



和泉市いずみの国歴史館

〒594-1152 和泉市まなび野2番4

TEL・FAX 0725-53-0802

E-mail rekishikan@coda.ocn.ne.jp

交通のご案内

鉄道
東北高速鉄道「和泉中央駅」下車
徒歩20分

バス
〈和泉中央駅から〉
南海バス3番乗り場より
「松尾寺行き」・「美術館前行き」
線が丘団地(鏡大正門前)下車
徒歩5分
〈泉大津・和泉府中方面から〉
南海バス「香木川」・「香木北口」・
「若穂」各方面行き
内田上 下車徒歩7分

■和泉中央駅から徒歩でお越しの際は、
吊り橋を渡りきって、すぐ(大学北
門前)を右折し、道なりに進んで
ください。
■お車でお越しの際は、大学正門を
避け、市道を直進してください。

和泉黄金塚の時代

和泉黄金塚古墳国史跡指定記念

和泉市いずみの国歴史館平成20年度特別展

和泉市上代町に所在する和泉黄金塚古墳は、昭和25・26年に発掘調査が行われ、邪馬台国の女王・卑弥呼が古代中国の魏に使いを送った年である「景初三年」の銘をもつ銅鏡が出土したことでよく知られています。和泉北部の地域史を考える上で、さらに日本古代史の1ページを飾る貴重な文化財として認識されてきました。出土品は一括で昭和47年に国の重要文化財に指定され、東京国立博物館で収蔵、展示されています。

平成20年3月28日に和泉黄金塚古墳は国史跡に指定され、国民の歴史遺産として保存と活用が図られることになりました。これを記念して、平成20年度特別展を開催します。

●主な展示品

和泉黄金塚古墳

「景初三年」銘画文帯四神四獣鏡を含む銅鏡6枚や水晶製玉杖などの副葬品(すべて重要文化財、東京国立博物館蔵)
※会期中に展示品入替あり



■和泉黄金塚古墳 硬玉製勾玉

久米田貝吹山古墳

鉄製品、石棺破片(岸和田市教育委員会蔵)

馬子塚古墳

半三角縁二神二獣鏡(大阪府教育委員会蔵)



■庭鳥塚古墳 三角縁四神四獣鏡

菩提池西遺跡

船形・ついたて形埴輪(大阪府立泉大津高等学校蔵)



■菩提池西遺跡 船形埴輪

乳岡古墳

碧玉製腕輪形石製品(堺市教育委員会蔵)

地藏堂丸山古墳

冠帽形埴輪(貝塚市指定文化財 貝塚市教育委員会蔵)

庭鳥塚古墳

三角縁四神四獣鏡、筒形銅器(羽曳野市教育委員会蔵)

ほか計約150点

●古文書講座 初級編(全3回、要申込)

10月19日(日)・11月9日(日)・11月30日(日)
午前10時～12時 いずみの国歴史館1階会議室
※詳細はいずみの国歴史館までお問い合わせください。

●連動企画展「信太山と黄金塚」

和泉黄金塚古墳を含む信太山丘陵の古墳と、周辺の集落からの出土品を展示します。

会場:信太の森ふるさと館

※JR阪和線「北信太駅」下車南へ徒歩20分 信太の森の鏡池史跡公園内
(TEL・FAX 0725-45-0605)

会期:平成20年11月5日(水)～12月4日(木)

歴史講座:11月22日(土)午後2時～

「黄金塚と信太千塚」 角南 辰馬(和泉市教育委員会)

11月29日(土)午後2時～

「信太山と陶邑」 千葉 太朗(和泉市教育委員会)

※詳細は信太の森ふるさと館までお問い合わせください。

■和泉黄金塚古墳
「景初三年」銘画文帯四神四獣鏡